

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 17 日作成)

小委員会名	都市における資源循環小委員会	主 査 名：古賀 純子 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：糸長 浩司
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築分野は産業廃棄物を最も多く排出している産業の一つであり、その削減およびリサイクル等による有効活用は以前より懸案とされ、様々な検討が行われてきた。本小委員会の前身の小委員会では、国内の建材のリサイクル手法およびマテリアルフローの把握、炭素収支の評価、震災廃棄物フローの把握等を行ってきた。これらの知見を活用しつつ、建設廃棄物の建築・解体現場からの発生形態の把握および都市における廃棄物物流、処理等について把握し、建築分野における建設廃棄物の効率のよい資源循環のあり方を都市レベルで検討・考察する。 初年度：電子マニフェストを活用した（非住宅）建築物の建築・解体現場からの資源発生状況およびその物流の分析、建設廃棄物のリサイクルに係る事例調査・検証 2 年度：電子マニフェストを活用した（非住宅）建築物の建築・解体現場からの資源発生状況およびその物流の把握、リサイクル技術の現状及び将来像を踏まえた建築資源循環のあり方に関する検討	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：無	
	主査：古賀純子（芝浦工業大学） 幹事：越中谷光太郎（日本建築仕上材工業会）、恒次祐子（東京大学） 委員：国枝陽一郎（首都大学東京）、竹尾健一（大成建設）、田村雅紀（工学院大学）、中島史郎（宇都宮大学）、名知洋子（清水建設）、野口貴文（東京大学）、藤田正則（神奈川大学）、本間容子（リーテム）、山畑信博（東北芸術工科大学）、吉川 繁（エックス都市研究所）、吉田倬郎（工学院大学名誉教授）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2019 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/q-000/q030-12.html

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 電子マニフェストに基づく資源発生量の解析を順調に進めている。 2. 建設廃棄物のリサイクルに関連し、材料の耐用年数評価や建物の解体シミュレーションに関する研究事例について勉強会形式で理解を深めた。
委員会活動の問題点・課題	特に無し